

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月16日(金)

事務事業		行政視察・研修事業		担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	67211	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方自治法、深谷市議会会議規則					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		常任委員会等で実施する行政視察について、視察先との連絡調整や交通手段等の手配を行うものである。また、研修会に議員が参加するための調整及び議員が開催する研修会を補助するものである。								
目的 ※何のために		委員（議員）が所管事務調査のため、先進地視察を行うことにより、委員会等の円滑な運営を図る。また、研修会に参加し、議員の資質の向上及び議会の活性化を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市議会議員								
手段 ※どのように		視察先との連絡調整や交通手段等の手配、研修会への参加の連絡調整、研修補助を行う。								
成果 ※何を求めるか		視察や研修会への参加開催等を円滑に行えるようにする。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	1	議会費	1	議会費	1	議会費	行政視察・研修事業	2,083,383
本事業の 主な業務		・委員会による行政視察先との連絡調整					・			
		・議員派遣による行政視察先との連絡調整					・			
		・研修会への参加の連絡調整					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	598,000	3,558,000	3,558,000	3,558,000		
	決算額	0	2,083,383	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	2,083,383	3,558,000	3,558,000	
人件費	従事職員数（人）	0.70	0.70	0.70	0.70		
	人件費相当試算※	5,433,341	5,508,690	5,737,471	5,737,471		
総事業費試算		5,433,341	7,592,073	9,295,471	9,295,471		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	常任委員会等行政視察自治体数	目標値	自治体						
		実績値		12.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定しない / 視察先自治体数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	研修等参加延議員数	目標値	人						
		実績値		19.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定しない / 当該年度実績						
	実績値の算出式								
成果指標 1	調査結果報告書提出件数	目標値	件						
		実績値		98.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定しない / 視察先自治体ごとの報告書件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和4年度上半期では、新型コロナの影響を受けていたが、年度後半では、3年ぶりに行政視察や議員派遣を行うことができた。 コロナ禍以前と同程度の活動を実施することができたため、評価をAとした。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	コロナ禍の影響を多少なりとも受けた状況ではあったが、視察参加者全員から各調査の報告があった。 有意義な視察・研修を実施したことで、市政へのさらなる提言を行える議員の資質も向上したと考えられる。
			評価者 調査係長 根岸佐知

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	3年ぶりに行政視察・研修を行うことができ、現地視察の意義の再確認や、議員同士の交流を深めることができた。 計画的に事業が進んだ結果、事業効率性は良かったと考える。
			評価者 調査係長 根岸佐知

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	行政視察・研修事業	担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	67211
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		令和元年度以来3年ぶりに、行政視察や研修を、コロナ禍以前の水準まで行うことができた。 本事業は、委員会（議員）活動の側面支援が目的で、今後も円滑な視察が行えるよう支援する。 また、委員会の所管事務調査や議員活動の活性化が図れるよう、継続していく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	事務局次長 山口斎				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

